

AI 顔認証

検温システム K7N

ユーザーマニュアル



Kontech®

1 はじめに

AI 顔認証検温システム K7N(以下、本機といいます)は人の顔を認識して顔の表面温度を測定することができます。

顔登録することにより個人を識別したうえで測定温度の履歴を管理することができます。

温度測定の際にマスクの着用を検知することができます。(設定の変更が必要です。7 ページをご覧ください。※マスク着用検知を有効にするには最低 1 人の顔登録をする必要があります。)

本機ではネットワーク経由での端末管理、顔認証や IC カードを利用した入退室管理、インターホン機能については非対応となります。

商標について

- Android および Android ロゴ、Android マーケットは、Google Inc. の商標または登録商標です。

ご注意

個人情報について

- 顔登録をすると、本機に顔写真および個人番号、名前、電話番号などの情報が記録されます
- 温度測定をするたびに対象者の顔写真が履歴として本機に記録されます

免責事項

- 本機の使用において本機に登録されている個人情報の管理・保護につきましては、当社は一切責任を負いません
- 修理等のサービス対応の際にはお客様の責任において個人情報を削除してください

目次

1	はじめに.....	1
2	安全上のご注意(必ずお守りください).....	3
3	製品の梱包内容.....	4
4	各部の名称.....	5
5	本機の使い方.....	6
5.1	電源の入れかた.....	6
5.2	検温のしかた.....	6
5.3	マスク着用検知のしかた.....	7
5.4	音量調整のしかた.....	8
5.5	時刻設定のしかた.....	9
5.6	ネットワーク接続(手動)のしかた.....	10
6	各種設定.....	11
6.1	ターミナル.....	12
6.2	認識設定.....	13
6.3	端末設定.....	14
6.4	温度検出設定.....	16
6.5	ユーザー管理.....	17
6.6	履歴照会.....	19
6.7	ドア制御.....	20
6.8	LED 点灯設定.....	21
6.9	スクリーンセーバー.....	22
6.10	アナウンス放送.....	23
6.11	インターホン.....	24
6.12	データ同期.....	25
6.13	組織設定.....	26
6.14	システム.....	28
6.15	情報.....	29
7	仕様.....	30

2 安全上のご注意(必ずお守りください)

● 警告

➤ 内部を開けない・分解しない

サービスマン以外の方は本体の裏板を開けないでください。

➤ 水場や水にぬれるような所には置かない

➤ 電源アダプタと電源コードの取り扱い

◇ 同梱されている電源アダプタ以外使用しないでください。火災・事故の原因となります。

◇ 同梱されている電源アダプタを他の機器、他の用途で使用しないでください。

◇ 表示以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。

◇ 電源アダプタをぬらさないでください。火災・感電の原因となります。

◇ 電源アダプタに衝撃を与えないでください。火災・感電の原因となります。

◇ 同梱の電源アダプタには、同梱の電源コード以外を使用しないでください。

◇ 本製品には、同梱された電源コードをお使いください。

◇ 同梱された電源コードは、他の製品では使用できません。

➤ 故障したままの使用はしない

万一、煙が出ている・変なにおいや音がするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。すぐに本機の電源を切り、そのあと必ず電源アダプタのプラグをコンセントから抜いてください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

● 注意

➤ スタンドの取り扱い

転倒防止のために次のことをご注意ください。けがや故障の原因となります。

◇ 平面の床で使用してください。

◇ 本機にもたれかかることの無いようにしてください。

➤ 使わないときはプラグを抜く

長期間使用しないときは、電源アダプタの電源プラグをコンセントから抜いてください。漏電により火災の原因になることがあります。

● 免責事項

➤ ネットワーク機能によって接続した機器に通信障害の不具合が生じた場合の結果について当社は一切責任を負いません。

➤ ネットワーク機能の使用または使用不能から生ずる付随した障害(営業利益の損失、事業の中断等による損失など)に関して、当社は一切責任を負いません。

➤ 接続した機器および使用されるソフトウェアとの組み合わせによる誤動作や、ハングアップなどから生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。

➤ 本機は医療機器ではありません。正確な体温の測定には体温計をご使用ください。

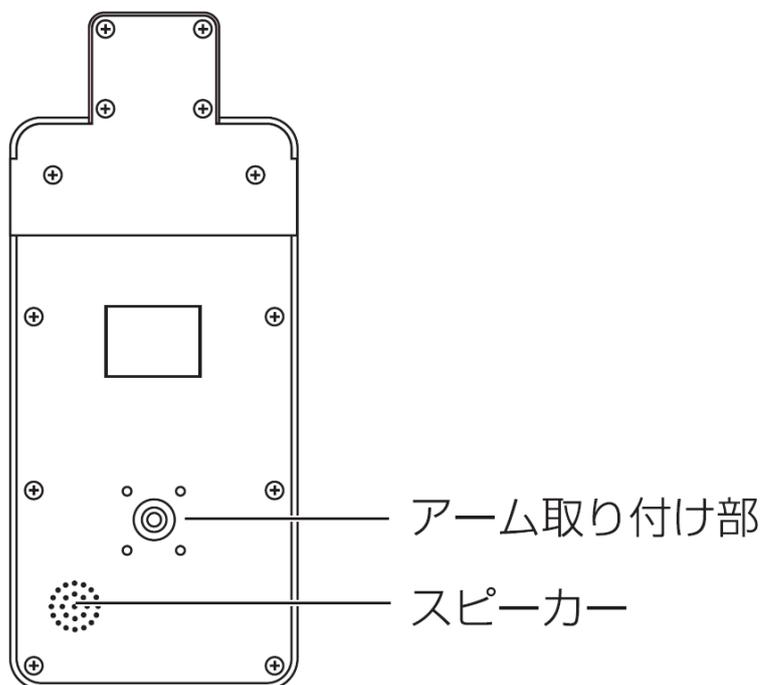
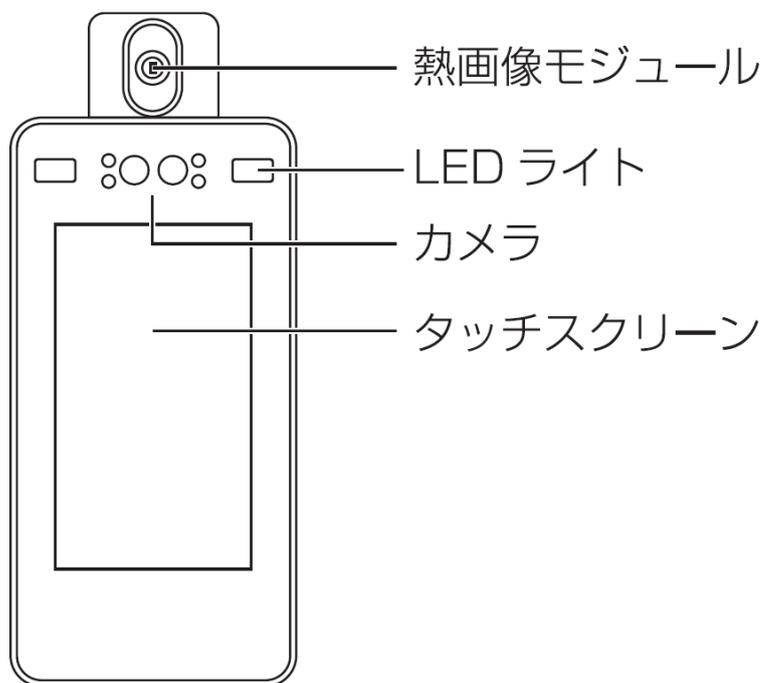
3 製品の梱包内容

使用する前に、全ての内容物が箱の中に入っていることを確認してください。

梱包内容	個数
端末本体	1
電源アダプタ	1
製品説明書	1
スタンド支柱	1
スタンド台座	1

4 各部の名称

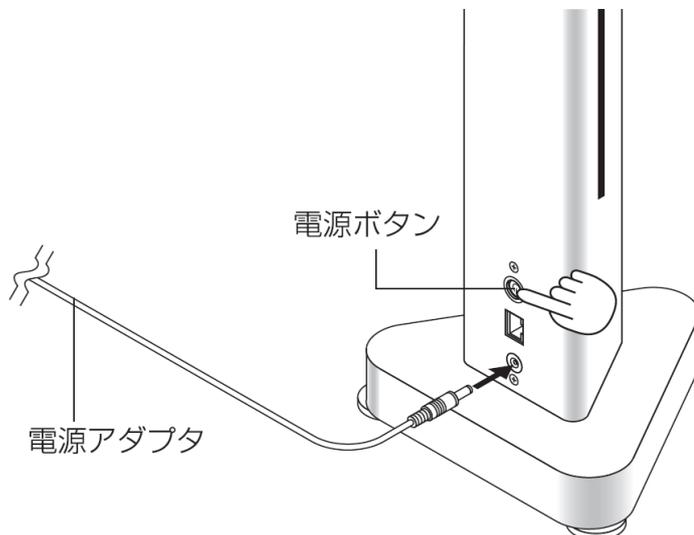
端末本体



5 本機の使い方

5.1 電源の入れかた

本機付属の電源アダプタをスタンドの差込口に接続します。AC プラグをコンセントにつなぎ、電源ボタンを押します。電源を切るときは、電源ボタンを押して電源を切ってから電源アダプタを外してください。



5.2 検温のしかた

検温は本機の正面およそ 0.5m の位置から本機に顔を向けます。青い顔検出枠が表示され、すぐに温度が測定されます。顔の位置が遠い場合、もしくは近い場合は音声で通知されます。



5.3 マスク着用検知のしかた

本機は温度測定時にマスクの有無を検知することができます。マスク検知を行うには最低 1 人のユーザー登録をする必要があります。以下に、マスク着用検知の設定方法を説明します。

1. 設定画面を表示します(各種設定:11 ページを参照してください)



2. 「端末設定」メニューを選択します。
「マスクアラーム」にチェックを入れます。



3.  ボタンで設定画面に戻ります。



4. 「認識設定」メニューを選択します。
「生体検出」の「有効」にチェックを入れます。



5.  ボタンで設定画面に戻ります。



6. 次にユーザー登録を行います。「ユーザー管理」メニューを選択します。



7. 17 ページの「ユーザー登録のしかた」に従って、ユーザー登録をしてください。

8. ユーザー登録が完了したら  ボタンで設定画面に戻ります。



9. もう一度  ボタンをタップして設定を終わります。

5.4 音量調整のしかた

本機の音量調整をする場合は下記の手順で行います。調整できる音量は音声アナウンスの音量およびシステムの音量です。システムの音量を調整するとタップ音などの音量が調整できます。

■音声アナウンスの音量を調整する

1. 設定画面を表示します(各種設定:11 ページを参照してください)



2. 「アナウンス放送」メニューを選択します。
音量のゲージを左に動かすと音量は小さくなります。ゲージを右に動かすと音量は大きくなります。



「音声例を聞く」をタップすると設定した音量を確認することができます。



3.  ボタンで設定画面に戻ります。



4. もう一度  ボタンをタップして設定を終わります。

■システムの音量を調整する

システムの音量を調整するにはタッチスクリーン下部の  および  ボタンをタップします。

お知らせ

・音量の上げすぎには十分に注意してください

5.5 時刻設定のしかた

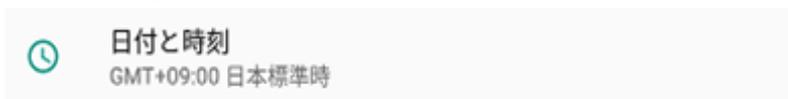
本機の時刻を設定する場合には下記の手順で行います。

本機がインターネットに接続されている場合には、時刻は自動的に更新されます。

① アプリを終了します(各種設定:11 ページを参照してください)

② タッチスクリーン上の  ボタンをタップし、OS の設定画面を開きます

③ 日付と時刻を選択します



④ 日付、時刻、タイムゾーンを設定します。



日付と時刻の設定

- ① 「日付と時刻の自動設定」のスイッチをオフにすると、「日付設定」と「時刻設定」が操作可能になります。
- ② 「日付設定」もしくは「時刻設定」をタップし、日付及び時刻を設定します。

タイムゾーンの設定

- ① 「タイムゾーンの自動設定」のスイッチをオフにすると、「タイムゾーンの選択」が操作可能になります。
- ② 「タイムゾーンの選択」をタップし、“日本標準時”を選択します。

⑤ 設定が完了したら本機を再起動します

5.6 ネットワーク接続(手動)のしかた

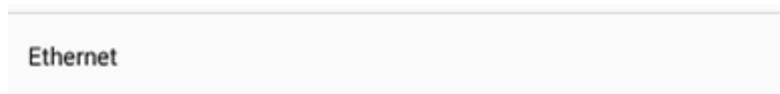
本機は DHCP クライアントに対応しています。動的に IP アドレスを取得する場合は LAN ケーブルを接続するだけで IP アドレスが割り振られます。

静的に IP アドレスを設定する場合には下記の手順で行います。

① アプリを終了します(各種設定:11 ページを参照してください)

② タッチスクリーン上の  ボタンをタップし、OS の設定画面を開きます

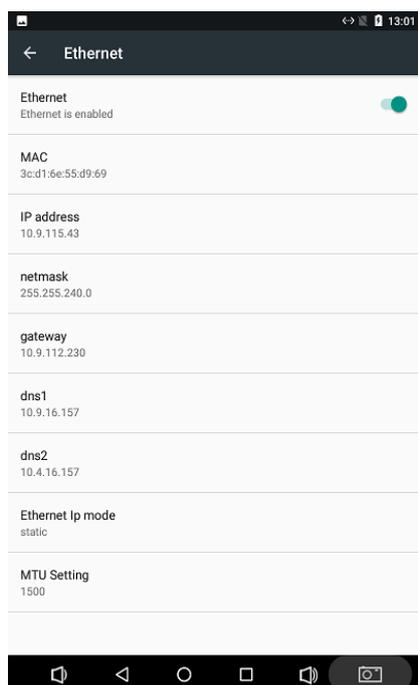
③ Ethernet を選択します



④ Ethernet IP mode をタップします



⑤ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイを設定します。



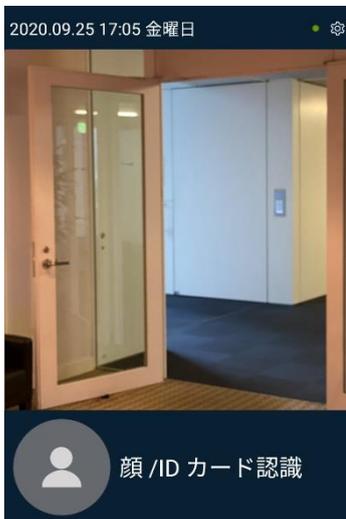
⑥ 設定が完了したら本機を再起動します

6 各種設定

設定画面を開いて各種設定を行います。

メイン画面の右上隅にある設定ボタンから設定画面に入ります

設定ボタンを長押ししてパスワード入力画面を開き、パスワードを入力します。デフォルトは1 2 3 4 5 6 3 2です。
(パスワードは、「システム」メニュー項目で変更できます)



メイン画面



パスワード入力画面

設定画面に入ると下図の画面が表示されます。画面は上下方向にスクロールします。

画面左上の◀️ボタンをタップすると前の画面に戻ります。



設定画面



設定画面(続き)

アプリ終了をタップすると確認メッセージが表示され、[確認]ボタンをタップするとアプリケーションが終了します。

6.1 ターミナル

← **ターミナル**

ID **1050980P04900031**

プラットフォーム

IPアドレス: **192.168.27.240**

ポート: **1820**

ステータスレポート(秒): **180**

プラットフォーム: **DEFAULT**

アプリケーションID: **ef45003229b
d49e998ac7f4
65ad5d783**

暗号化接続を有効にする

設定保存

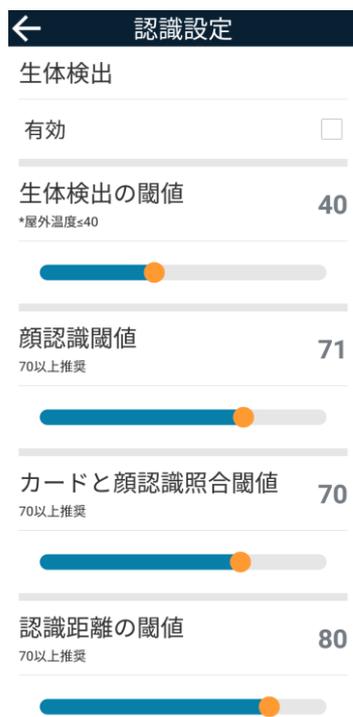
ターミナル画面

お知らせ

・この機能は本機では使用しません

6.2 認識設定

生体検出の有効/無効と検出のための各種設定を行います。使用状況に応じて調整することができます。



認識設定画面



認識設定画面(続き)

設定項目	説明（画面の表示は出荷時の設定です）
生体検出	顔認証を行う場合には、有効に設定します 【ご注意】顔認証を行うにはユーザー登録が必要です。17 ページの「ユーザー登録のしかた」に従って、ユーザー登録をしてください
生体検出の閾値	生体検出が有効になっている場合にのみ機能します。顔認識の閾値を設定するために使用されます。値が大きいほど、誤認識防止効果が高くなりますが認識速度にも影響します
顔認識閾値	類似した顔の認識精度を調整します。顔登録数が 10,000 件を超える場合は 88 以上を設定することをお勧めします。
カードと顔認識照合閾値	本機では使用しません
認識距離の閾値	認識距離の閾値を設定します。値が低い場合顔をより近づける必要があります。
同一人物再認識間隔(s)	認識範囲内で同じ人物が繰り返し認識される間隔を設定します
左右識別角度	人の位置と端末の中心軸との上下左右の角度を特定します。値が小さいほど顔を特定することが難しくなります。
上下識別角度	
側面識別角度	人の顔の側面とカメラの中心線の間を角度を特定します。値が小さいほど側面の顔を認識しにくくなります。
カードと顔認証タイムアウト(s)	本機では使用しません
リアカメラ表示のオン/オフ	本機では使用しません

6.3 端末設定

各種機能の切り替えを設定します。

← 端末設定

- アクセスコントロール (ローカル)
- リモートオープンドア
- 顔認証有効時間
- データ保存
- 写真アップロード
- プッシュレコードデータ
- ICカード

端末設定画面

- 未登録者の同期を許可
- センサースイッチカメラ(465)
- プラットフォームリンケージ
- ポップアップ音声コンテンツ
- QRコード (ハードウェアが必要)
- 個人IDカードモード
- 個人IDカードと顔認証
- インターセプト3バイト

端末設定画面(続き)

- プッシュレコード (485シリアル)
- 食事予約
- 昼ごはん 11:00 - 13:00
 - 晩ごはん 17:00 - 19:00
- マスクアラーム(再起動)
- マスクなし拒否(再起動)
- ゲストを許可する
- ゲスト出席

端末設定画面(続き)

設定項目	説明 (画面の表示は出荷時の設定です)
アクセスコントロール	本機では使用しません
リモートオープンドア	本機では使用しません
顔認証有効時間	本機では使用しません
データ保存	顔認識したデータを端末に保存するかどうかを設定します
写真アップロード	本機では使用しません
プッシュレコードデータ	本機では使用しません
ICカード	本機では使用しません
未登録者の同期を許可	本機では使用しません
センサースイッチカメラ	本機では使用しません
プラットフォームリンケージ	本機では使用しません
ポップアップ音声コンテンツ	有効にすると、アナウンス放送の内容をポップアップウィンドウで表示します。アナウンス放送が無効になっている場合は表示されません
QRコード	本機では使用しません
個人IDカードモード	本機では使用しません
個人IDカードと顔認証	本機では使用しません
インターセプト3バイト	本機では使用しません
プッシュレコード	本機では使用しません
食事予約	本機では使用しません
マスクアラーム	マスク未着用を検知し、メッセージ通知します。有効にするには再起動が必要です

端末設定(続き)

設定項目	説明（画面の表示は出荷時の設定です）
マスク無し拒否	マスク未着用を検知し、メッセージ通知します。
ゲストを許可する	本機では使用しません
ゲスト出席	本機では使用しません

6.4 温度検出設定

温度検出の詳細設定を行います。

温度検出設定画面

設定項目	説明（画面の表示は出荷時の設定です）
体温検出	体表面温度検出の有効・無効を切り替えます。
高体温拒否	温度が高い場合、入室を拒否します
体温検査のみ	有効にすると、額の温度のみが検出され、顔認識は実行されません
低温モード	変更しないでください
高温モード	変更しないでください
華氏°F	華氏で表示する場合は有効にします
正常温度	正常な温度の閾値を設定します
環境温度	変更しないでください
環境温度閾値	変更しないでください
検温フレームレート	変更しないでください
デバイス補正温度	変更しないでください
TP23モード	本機では使用しません

6.5 ユーザー管理

ユーザー情報を入力するための方法を紹介します。

【ご注意】顔認証を行うには生体検出を有効にする必要があります。13 ページの「認識設定」の説明をご確認いただき、生体検出を有効にしてください。



ユーザー管理画面

■ユーザー登録のしかた

- 最初に  ボタンをタップします。
ユーザー追加のメニューが表示されます。
- 「直接追加」をタップします。
ユーザー登録画面が表示されます。
- ユーザー番号、ユーザー名の項目に必要な情報を登録します。

お知らせ

- カード番号 1、カード番号 2 は本機では使用しません。
- 携帯電話番号は任意です。登録された番号は本機では使用しません。

The screenshot shows the 'ユーザー追加' screen with the following options and form fields:

- ユーザー追加
- 直接追加
- カード登録

Below these options is a dark header with 'ユーザー管理' and a checkmark icon. Underneath is a large circular profile icon with the instruction 'アイコンをクリックして写真を撮ってください'. The form fields are:

番号	ユーザー番号(必須)
名前	ユーザー名(必須)
カード番号1	カード番号1
カード番号2	カード番号2
携帯電話	携帯電話

ユーザー登録画面

■ユーザー登録のしかた(続き)

4. 顔写真を撮影します。

 をタップします。撮影画面に切り替わります。

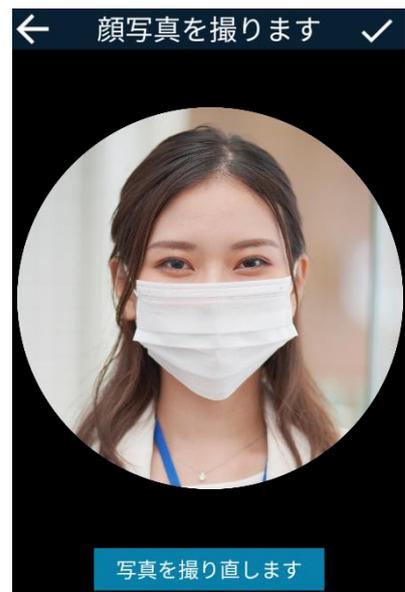


撮影画面

5. 「写真を撮ります」ボタンをタップして撮影します。
円の中に顔が大きく写るように近づいて撮影してください。
円の中心に顔が写るように位置を調整してください。
撮影すると、撮影結果確認画面に切り替わり撮影した写真が表示されます。

撮影しなおす場合は、「写真を取り直します」ボタンをタップします。

 ボタンをタップすると写真を破棄してユーザー登録画面に戻ります。



撮影結果確認画面

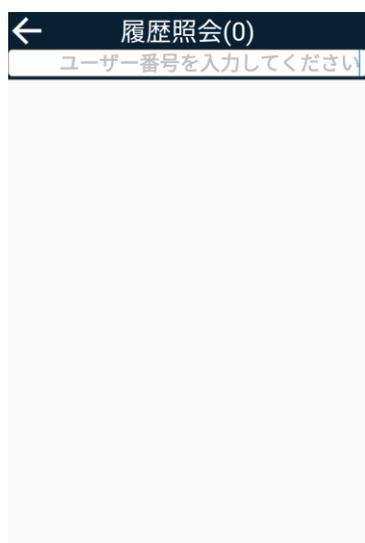
6.  ボタンをタップし写真を確定します。
ユーザー登録画面に戻ります。
7. 登録内容を確認し、 ボタンで内容を確定してユーザー管理画面に戻ります。

 ボタンをタップすると登録内容を全て破棄してユーザー管理画面に戻ります。ユーザー登録されません。



6.6 履歴照会

履歴照会画面では、顔認識した人の名前、認識日時などの情報を一覧表示します。ユーザー番号での検索もできます。



履歴照会画面

6.7 ドア制御

← ドア制御	
入退室	<input checked="" type="checkbox"/>
入室	<input type="checkbox"/>
退室	<input type="checkbox"/>
<hr/>	
顔認識とドア連動	<input checked="" type="checkbox"/>
<hr/>	
施錠ディレイ(秒)	<input type="text" value="5"/>
<hr/>	
リレー	<input checked="" type="checkbox"/>
Wiegand 26	<input type="checkbox"/>
Wiegand 34	<input type="checkbox"/>

ドア制御画面

お知らせ

・この機能は本機では使用しません

6.8 LED 点灯設定

LED 点灯設定画面では、補助照明のステータスを設定できます。常時オン、常時オフ、自動点灯を設定できます。自動点灯が設定されている場合は、周囲の明るさの閾値が有効になります。周囲の明るさが設定された閾値よりも低い場合、補助照明は自動的に点灯します。(画面の表示は出荷時の設定です)



LED 点灯設定画面

6.9 スクリーンセーバー

スクリーンセーバー画面では、タッチスクリーンが消灯するまでの時間を設定できます。(画面の表示は出荷時の設定です)

← スクリーンセーバー

スクリーンセーバー時間

なし	<input type="checkbox"/>
30秒	<input type="checkbox"/>
1分	<input type="checkbox"/>
3分	<input type="checkbox"/>
5分	<input type="checkbox"/>
10分	<input checked="" type="checkbox"/>

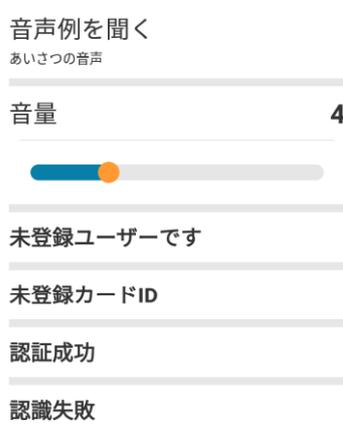
スクリーンセーバー画面

6.10 アナウンス放送

人が認識されると名前またはメッセージが通知されます。利用シーンに応じてメッセージの内容をカスタマイズできます。



アナウンス放送画面



アナウンス放送画面(続き)



アナウンス放送画面(続き)

設定項目	説明（画面の表示は出荷時の設定です）
有効	音声通知の有効/無効を設定します
スピーカー	本機では使用しません
あいさつ	顔認識時に通知されるメッセージを設定します 初期設定では「ようこそ」が設定されています
音声例を聞く	タップすると、あいさつ欄に記述されたメッセージを音声で聞くことができます
音量	音声通知の音量を設定します
未登録ユーザーです	変更可能なメッセージです
未登録 ID カード	変更可能なメッセージです
認証成功	変更可能なメッセージです
認証失敗	変更可能なメッセージです
有効期限が切れています	変更可能なメッセージです
未登録ユーザー	変更可能なメッセージです
顔認証...	変更可能なメッセージです
\$(temp) 正常の体温	変更可能なメッセージです
\$(temp) 体温が高い	変更可能なメッセージです
ゲスト	変更可能なメッセージです

6.11 インターホン

← インターホン

インターホン

有効

ダイヤルキー
表示間隔(s)

スピーカー
ゲイン

マイクゲイン

インターホン画面

SIPサーバー設定

アカウント:

名前:

認証:

パスワード:

SIPサーバー:

サービスセンター番号:

インターホン画面(続き)

お知らせ

・この機能は本機では使用しません

6.12 データ同期

プラットフォームサーバーとのデータとの同期と、本機内部のデータの削除を行います。



データ同期画面

設定項目	説明
同期更新	本機では使用しません
全て同期	本機では使用しません
顔認識履歴を消去	履歴照会画面に表示される顔認識履歴を消去します
ユーザーデータを消去する	登録されている顔データを消去します

6.13 組織設定

組織設定メニューでは、本機を設置している組織ID、顔認識時に画面下部の情報表示エリアに示されるメッセージとコンテンツ形式を設定できます。

← 組織設定

組織ID 888888

company name

notices

正面に立って顔を近づけてください

\$(name)\$(success)

\$(uid)

\$(cardCount)回記録\$(time)

\$(totalCount)回/\$(userCount)人

HH:mm:ss

foot_disp_mode

組織設定画面

← 組織設定

組織ID 888888

company name

notices

default text

first line text

second line text

third line text

four line text

time format

foot_disp_mode

組織設定画面(設定値なしの状態)

設定項目	説明 (画面の表示は出荷時の設定です)
組織 ID	本機では使用しません
default text	初期値では、「正面に立って顔を近づけてください」が設定されています。空白の場合は表示されなくなります。
first line text	初期値では、「\$(name)\$(success)」が設定されています。空白の場合は表示されなくなります。
second line text	初期値では、「\$(uid)」が設定されています。空白の場合は表示されなくなります。
third line text	認初期値では、「\$(cardCount)回記録\$(time)」が設定されています。空白の場合は表示されなくなります。
four line text	初期値では、「\$(totalCount)回/\$(userCount)人」が設定されています。空白の場合は表示されなくなります。
time format	\$(time)マクロで表示される時間形式を設定します
foot_disp_mode	情報表示エリアの表示モードを設定します。空白もしくは1で常にひょうじされます。2の場合は顔認証したときに表示されます。3の場合は常に非表示となります。

first ~ four line text で使用可能なマクロは下記のとおりです。

マクロ表記	説明
\$(uid)	認証したユーザーのユーザー番号を表示します。
\$(name)	認証したユーザーのユーザー名を表示します。
\$(cardID)	本機では使用しません。
\$(time)	認証した時刻を表示します。
\$(cardCount)	レコード数を表示します。
\$(success)	認証成功のアイコンを表示します。
\$(totalCount)	総レコード数を表示します。
\$(userCount)	登録されているユーザー数を表示します。

6.14 システム

システムメニューは、主にナビゲーションバーとドロップダウン通知バーの表示設定および、本機のパスワードを変更するために使用します。

← システム

システム再起動

データベース復元

ナビゲーションバー非表示

ドロップダウンバー非表示

パスワード設定

システム画面

設定項目	説明（画面の表示は出荷時の設定です）
システム再起動	本機を再起動します
データベース復元	本機内のデータベースを復元します
ナビゲーションバー非表示	スクリーン下部のナビゲーションバーの表示/非表示を切り替えます
ドロップダウンバー非表示	スクリーン上部をした方向にスワイプしたときに表示されるドロップダウンバーの表示/非表示を切り替えます
パスワード設定	設定メニューに入るためのパスワードを変更します

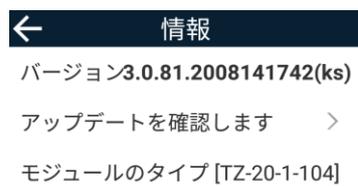
お知らせ

・パスワードを下記に控えておくと忘れたときに便利です。

パスワード設定

6.15 情報

本機の情報が表示されます。主にバージョンの確認に使用します。



情報画面

7 仕様

基本性能	
・OS	Android5.1.1
・CPU	RK3288
・液晶パネル	7 inch、タッチパネル
・Internet	10/100Mbps
・RAM	2GB
・FLASH	16GB
・カメラ	200万画素
顔認識	
・顔認識距離	0.5～0.7m
・顔認識時間	≦0.3秒
・顔登録データベース	10,000
・未登録者の検知	あり
・マスク着用検知	あり
・顔認識特徴点	192points
温度測定	
・温度測定精度	±0.3℃
・温度測定範囲	15～45℃
・温度測定時間	<0.5秒
・温度測定距離	0.4～0.7m
・異常警告	37.3℃(変更可能)
その他	
・電源	DC12V/2A、PSE
・言語対応	多国語対応(日本語音声)
・環境温度	-20～55℃
・環境湿度	10%～90%
・インターフェース	RJ-45
・設置方法	スタンド

品質改善のため、予告なく本体外観、仕様などを変更することがあります。あらかじめご了承ください。

販売元

PLUS Corporation
プラス株式会社

本製品に関するお問い合わせ
ビジョンカスタマーセンター

TEL ☎0120-944-086

FAX ☎0120-331-859

Rev.B